

報道関係者各位  
(参考資料)

2015年6月24日  
株式会社 IIJ イノベーションインスティテュート

## IIJ イノベーションインスティテュート、 「Wikipedia 日経平均株価対象銘柄ランキング」を公開

株式会社 IIJ イノベーションインスティテュート(東京都千代田区、代表取締役社長 浅羽登志也、以下 IIJ-II)は、ビッグデータ解析技術の応用事例として公開している「Wikipedia ページビューランキング」の新たな機能として「Wikipedia 日経平均株価対象銘柄ランキング」を開発し、本日より公開を開始しました。

### 「Wikipedia 日経平均株価対象銘柄ランキング」とは

■URL: [http://www.gryfon.ijj-ii.co.jp/ranking/nikkei225\\_ranking.php](http://www.gryfon.ijj-ii.co.jp/ranking/nikkei225_ranking.php)

「Wikipedia 日経平均株価対象銘柄ランキング」は、日経平均株価の算出根拠となる225銘柄に選ばれている企業について、Wikipediaにある各社の記事ページの閲覧数を、ページビュー単位で集計してランキング表示を行うシステムです。

### 主な機能

- 最新集計データのほか、3時間前までの1時間ごとのデータ、過去24時間、前日および前々日のデータを参照可能。
- 個別銘柄ごとのトラフィックの推移(過去30日間)をグラフで見ることが可能。
- Twitter検索、Yahoo!ファイナンスの企業株価ページへのリンク表示。
- 「日本語版ランキング」、「英語版ランキング」をそれぞれ集計し、日英の比較が可能。

### 画面イメージ

The screenshot shows the 'Wikipedia PAGEVIEW RANKING' interface. It features a navigation bar with tabs for '記事ランキング', '都道府県カテゴリランキング', '出身地カテゴリランキング', 'Nikkei225ランキング', and 'Project Gryfon'. The main content area is titled '日経平均株価対象銘柄 日本語版 ランキング' and includes a sub-header 'Wikipediaページ「日経平均株価」の銘柄一覧に記載されている各銘柄記事の閲覧回数のランキングです。' and a '最終' timestamp of '2015/06/19 12時台'. Below this is a table with columns for '順位', 'タイトル', '閲覧回数', '前期差', and social media icons for Graph, Yahoo!, Tweet, and Google.

順位	タイトル	閲覧回数	前期差	Graph	Yahoo!	Tweet	Google
1	トヨタ自動車	188	↓11	📊	📊	🐦	🔍
2	新生銀行	97	↑67	📊	📊	🐦	🔍
3	セブー (企業)	72	↓30	📊	📊	🐦	🔍
4	東日本旅客鉄道	62	↑21	📊	📊	🐦	🔍
5	日産自動車	55	↑14	📊	📊	🐦	🔍
6	ソフトバンク	53	↓13	📊	📊	🐦	🔍
7	京王電鉄	51	↑4	📊	📊	🐦	🔍

## ソーシャルデータとしてのWikipediaの活用

このランキングシステムの開発背景には、Wikipediaのページビューデータと株価の相関性に関する指摘があります。2013年に発表された論文“Quantifying Wikipedia Usage Patterns Before Stock Market Moves”（※1）では、Wikipediaのページビューデータに基づいた株式売買シミュレーションを行ったところ、有意性を確認できたことが報告されています。ビッグデータ分析による株価予測では、検索エンジンのクエリーデータに着目した研究（※2, 3）やTwitterのフィードに着目した研究（※4）が知られていますが、前述の論文によれば、WikipediaページビューデータもまたGoogle TrendsやTwitterといったソーシャルデータとしての特性を備えていると認識されています。IIJ-IIでは、Wikipediaページビューデータのさらに詳細な分析を行うことにより、社会的なトレンドを数値的に指標化することができるだけでなく、それに基づく予測等が可能になるのではないかと考えています。その応用分野には株式売買などの実利的な分野も視野に入れています。

## Project Gryfon の取り組み

このランキングシステムは、IIJ-IIが、自社の研究開発プロジェクト「Project Gryfon（プロジェクト・グリフォン）（※5）」で手がけるビッグデータ解析技術の応用事例として開発したもので、2013年6月に公開した「Wikipediaページビューランキング」、2014年に株式会社ジェイ・キャスト（東京都千代田区、取締役社長大森千明）との共同実験として開発した「Wikipedia都道府県カテゴリランキング」、「感染症データランキング」に続く取り組みです。（※6）IIJ-IIでは、過去2年間の可視化技術によるビッグデータ活用の経験を踏まえて、今後はデータ分析技術に注力し、「感染症データランキング」（※7）では社会貢献の取り組みとして、「日経平均株価対象銘柄ランキング」ではビジネス化を見据えた取り組みとして、実利性のある知見獲得を目指しています。

（※1）“Quantifying Wikipedia Usage Patterns Before Stock Market Moves”,  
<http://www.nature.com/srep/2013/130508/srep01801/pdf/srep01801.pdf>

（※2）“Predicting the Present with Google Trends”,  
<http://www.nature.com/srep/2013/130508/srep01801/pdf/srep01801.pdf>

（※3）“Web search queries can predict stock market volumes.”,  
<http://arxiv.org/pdf/1110.4784v3.pdf>

（※4）“Twitter mood predicts the stock market.”,  
<http://hughchristensen.co.uk/papers/socialNetworking/1010.3003v1.pdf>

（※5）株式会社IIJイノベーションインスティテュートが2008年に立ち上げたプロジェクトで、クラウドコンピューティング基盤技術の研究開発を行っています。本プロジェクトでは、特にビッグデータの収集や解析に利用するプラットフォームの開発を推進しています。詳細は、<http://www.gryfon.ijj-ii.co.jp/> をご参照ください。

（※6）これまでの取り組みの詳細は、以下報道発表資料をご参照ください。

「IIJイノベーションインスティテュートがビッグデータ処理技術を応用したWikipedia人気記事ランキングシステムを公開」  
<http://www.ijj.ad.jp/news/pressrelease/2013/0612.html>

「IIJイノベーションインスティテュートとジェイ・キャストが協業しビッグデータ解析を応用したデータジャーナリズムへの活用実験を開始」  
<http://www.ijj.ad.jp/news/pressrelease/2014/0624.html>

「IIJイノベーションインスティテュートとジェイ・キャストがサービス連携し、感染症流行情報を「Jタウンネット」に掲載」  
<http://www.ijj.ad.jp/news/pressrelease/2014/1126.html>

(※7)「感染症データランキング」データを配信中の株式会社ジェイ・キャストでは「Jタウンネット」内に都道府県別感染症ランキングページを開設しました。

1. データ対象を定点把握が行われている 19 の感染症に絞り込み
2. 都道府県の前週比による感染症増加ランキングと感染症別の報告数推移 グラフを表示
3. スマートホンサイトにも掲載

詳細はJタウンネット (<http://j-town.net/>) をご覧ください。

## **IIJ-II について**

株式会社インターネットイニシアティブ (IIJ) のグループ子会社として、2008 年 6 月に設立されました。次世代インターネットの基盤技術と新しい事業モデルを日本から創出することを目的に、新技術の開発および事業育成のためのインキュベーション事業を行っています。IIJ がこれまで培ってきたインターネット関連技術とビジネス運営の経験をもとに、インターネットのさらなる発展のための研究開発、および事業化支援の活動を推進していきます。詳細については、<http://www.iij-ii.co.jp/> をご覧ください。

## **報道関係お問い合わせ先**

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 小河、増田

TEL : 03-5205-6310 FAX : 03-5205-6377

E-mail : [press@iij.ad.jp](mailto:press@iij.ad.jp) URL : <http://www.iij.ad.jp/>